

空から見た景色

赤い屋根瓦をもつ慶良間空港は、沖縄の伝統的な建築要素を考慮に入れて作られています。1990年代半ばのピーク時には19,000人の利用者がいましたが、この空港が定期便よりもチャーター便や民間航空機だけを収容するようになったため、毎年の乗客数は現在ではおよそ200～300人程度に減りました。

空港の正面には、右手側にゲートがある芝生の一帯が広がっています。ここを通り抜けて外地展望台まで丘を登りましょう。空港と周囲に広がるリュウキュウマツの森林地帯の上には、心地よい景色が広がっています。北部には、慶留間小学校（絵になる風景から、映画のロケ地にもなりました）と阿嘉港が見えます。運が良ければ、ケラマジカに間近で遭遇できるかもしれません。（シカが集落に入らないように、出入りの際はゲートを閉めてください。）